

第78号 社協だより

発行日：令和6年7月26日

発行所：社会福祉法人喜界町社会福祉協議会
〒891-6201

喜界町赤連22番地（老人福祉センター内）

TEL 65-0887・0449

<http://kikai-shakyo.org/>

令和5年度事業実績報告

新型コロナウイルスは、昨年5月に五類感染症に位置付けられ、流行前の日常が戻りつつあるが、ウイルスはその後も変異を繰り返しながら感染を継続している状況がみられる。各介護事業所においては、引き続き感染予防対策を行いながら業務を実施した。

事業計画に重点項目として上げた（1）BCP（事業継続計画）策定、（2）衛生委員会の設置、（3）虐待防止委員会の設置、（4）地域暮らし・ささえあい事業の実施については、いずれも達成できたが、（5）の介護人材の確保及び養成については未達成となった。

法人運営においては、理事会を3回、評議員会を3回、監事会を1回開催した。職員会を週1回、広報委員会を3回開催した。

地域福祉部門では、新型コロナの影響がいまだに残っており、ふれあいいきいきサロン参加者は前年度の885名から247名の増加に留まっている。

地域見守り活動は10,378回実施しネットワーク研修会を1回開催することができた。

ボランティア関係では、児童生徒のふれあいボランティア認定証を8名に交付した。生活支援有償ボランティア養成講座は1回開催して30名の受講があった。

権利擁護部門では、成年後見を必要とする方の相談窓口（中核機関）を設置し広報啓発を実施した。また判断能力の低下した方の支援のために通帳管理等を行う福祉サービス利用支援事業を実施した。

障害福祉サービスは居宅介護と移動支援、相談支援事業を実施した。

生活困窮者自立支援事業（暮らし・しごとサポートセンター）では、新型コロナウイルスの影響を受け生活の立て直しが必要な方や、失職した方の相談業務を実施した。

社会福祉法人が行うべき公益的な事業では、福祉用具無償貸出、法外援護資金の貸付、おもいやりネットワーク事業、フードドライブ、家電品中継事業を行った。

本会の主要な財源である介護保険事業では、訪問介護、訪問入浴、福祉用具貸与、小規模多機能型居宅介護、グループホーム、居宅介護支援の6事業を実施した。訪問介護事業の6,000千円の下方修正や訪問入浴事業の利用者減が影響して、3,000千円余の減収となったものの、法人全体の収入は前年並となり、決算の次期繰越活動増減差額で11,000千円余の増となった。

※令和5年度末の文言です

社会福祉法人の公益的取組

- ① 法外援護貸付資金・・・低所得世帯に対し、緊急不測の出費等に要する資金の貸付を行った。
（貸付件数2件）
- ② おもいやりネットワーク事業・・・福祉的課題や生活課題を抱える世帯を対象に現物給付での支援を行えるよう体制を整備した。（支援件数0件）
- ③ 福祉用具の無償貸与・・・介護認定申請時や退院時の短期利用者に無償で貸付を行った。
（のべ件数60件 主な福祉用具：ポータブルトイレ・車椅子など）
- ④ フードドライブ・・・家庭で不要になった食品の寄付を募り、支援を必要としている世帯へ配布できるよう体制を整備した。（支援件数0件）

運 営 ・ 管 理

理事会の開催：3回 評議員会の開催：3回 監事会の開催：1回

介 護 保 険 事 業

居宅介護支援事業 訪問介護事業 訪問入浴介護事業 福祉用具貸与事業
小規模多機能型居宅介護事業 認知症対応型共同生活介護・通所介護事業

地域見守りネットワーク支援事業

- ① 見守り活動等育成・・・見守りを基盤とした生活課題の把握。地区連絡会の開催（6集落6回）
- ② ネットワーク事業（生活支援）・・・民生委員・在宅福祉アドバイザーを核とした見守り声かけのネットワークの充実拡大。
一次支援〔安否確認〕 のべ7, 039回 二次支援〔話し相手・ゴミ出し・買物支援等〕 のべ3, 335回
三次支援〔専門業者への連絡〕 のべ 4回 協力員：145名 対象者：189名
- ③ 生活支援有償サービス事業の実施 登録利用者28名
清掃355回 墓参り支援87回 ごみ捨て56回 話し相手4回 内服支援15回
その他121回（水かけ・洗濯物干し・ポータブルトイレ処理など） 合計638回
- ④ 生活支援有償ボランティア養成講座の開催（R5年9月16日 高校生21名一般9名受講）

権 利 擁 護 関 係 事 業

- ① 成年後見事業・・・中核機関設置運営を行った。相談件数2件。広報：社協だよりへの掲載2回
- ② 福祉サービス利用支援・・・日常的金銭管理や書類等の預かりサービスの実施。
（のべ利用者51名 のべ利用回数758回）

地 域 福 祉 関 係 事 業

- ① ボランティア登録・・・8団体449名 個人12名
- ② ボランティア保険加入・・・活動保険245名 ふれあいサロン1, 675名 福祉サービス総合補償19名
- ③ 児童・生徒のふれあいボランティア活動・・・認定証交付 小学生8名
- ④ ふれあいいきいきサロン事業・・・実施回数174回 のべ利用者数1, 132名 実施集落14集落
- ⑤ 生活福祉資金貸付事業・・・低所得世帯や身体障害者世帯に対し、資金の貸付と必要な援助を行うことにより世帯の更正が図られるよう援助した。（今年度貸付0件 のべ相談5件）

障 害 福 祉 サ ー ビ ス

- ① 障害者相談支援事業・・・障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行った。（のべ利用者数129名）
- ② 障害者居宅介護事業・・・居宅において身体介護及び家事援助を行った。（のべ利用者72名）
- ③ 移動支援事業・・・屋外での移動が困難な障害者に対し、地域における自立生活や社会参加を促進するため、外出支援を実施した。（のべ支援数105回）

そ の 他 事 業

- ① 生活困窮者自立支援事業・・・生活困窮者が抱える多様で複合的な問題の相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行い、自立の促進を図った。
（相談件数32件 支援調整会議1回 プラン作成5件）
- ② 家電製品中継事業・・・家庭で不要になった電化製品を募り、必要としている世帯へ寄付するための中継を行った。（寄付申込者0名 受付家電0点 支援件数2件）
- ③ 福祉センター管理業務・・・のべ利用者数1, 988名
- ④ 広 報 活 動・・・社協だよりの発行：3, 550部 年3回
- ⑤ 福祉タクシー事業・・・移動困難者の利便性の向上、社会参加の促進を目的に実施。
（のべ利用者23名 回数43回）

共同募金・歳末助け合い募金運動

- ① 一般募金目標額 1, 200, 000円 一般募金実績額 1, 188, 485円
- ② 歳末助け合い募金目標額 450, 000円 歳末助け合い募金実績額 385, 904円

日 本 赤 十 字 業 務 の 推 進

- ① 地域における赤十字社員増強運動の実施
〔社費募集内容〕 赤十字社鹿児島支部目標額 999, 500円 実績 1, 232, 000円

令和5年度決算報告

社会福祉法人喜界町社会福祉協議会

法人単位資金収支計算書

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目			予 算 （A）	決 算 （B）	差異(A)－（B）
事業活動による収支	収入	会費収入	850,000	776,200	73,800
		寄付金収入	1,300,000	1,368,000	-68,000
		経常経費補助金収入	4,869,000	4,753,627	115,373
		受託金収入	17,218,000	16,815,500	402,500
		貸付事業収入	300,000	100,000	200,000
		事業収入	11,353,000	10,769,296	583,704
		介護保険事業収入	150,267,000	147,822,008	2,444,992
		障害福祉サービス等事業収入	3,245,000	3,734,000	-489,000
		その他の事業収入	793,000	565,556	227,444
		受取利息収入	1,000	758	242
		その他の収入（雑収入）	11,664,450	12,290,028	-625,578
		事業活動収入計（1）	201,860,450	198,994,973	2,865,477
	支出	人件費支出	159,757,150	158,152,154	1,604,996
		事業費支出	19,554,000	17,885,725	1,668,275
		事務費支出	15,142,000	13,287,250	1,854,750
		共同募金配分金事業費	1,270,000	1,193,027	76,973
		貸付事業費支出	300,000	100,000	200,000
		助成金支出	120,000	120,000	0
		負担金支出	60,000	38,000	22,000
その他の支出		30,000	8,697	21,303	
事業活動支出計（2）	196,233,150	190,784,853	5,448,297		
事業活動収支差額（3）＝（1）－（2）		5,627,300	8,210,120	-2,582,820	
施設整備等に 係る収支	収入			0	
		施設整備等収入（4）	0	0	0
	支出	固定資産取得支出	4,155,000	4,131,740	23,260
		施設整備等支出（5）	4,155,000	4,131,740	23,260
	施設整備等収支差額（6）＝（4）－（5）		-4,155,000	-4,131,740	-23,260
その他の活動による収支	収入	その他の活動による収入	13,238,700	13,238,700	0
		その他の活動収入計（7）	13,238,700	13,238,700	0
	支出	基金積立資産支出	10,000,000	10,000,000	0
		その他の活動による支出	4,178,000	4,169,700	8,300
		その他の活動支出計（8）	14,178,000	14,169,700	8,300
	その他の活動収支差額（9）＝（7）－（8）		-939,300	-931,000	-8,300
予備費支出（10）		0	0	0	
当期資金収支差額合計（11）＝（3）＋（6）＋（9）－（10）		533,000	3,147,380	-2,614,380	

前期末支払資金残高（12）	61,570,653	61,570,653	0
当期末支払資金残高（11）＋（12）	62,103,653	64,718,033	-2,614,380

福祉サービス利用支援事業



福祉サービス利用支援事業では、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などに不安がある方が住みなれた地域で安心して暮らせるよう支援を行っています。

1 どのような方が対象？

高齢者や障害者で自らの判断能力に不安があり、福祉サービスの利用手続き・日常生活の金銭の支払い等にお困りの方で、本事業の契約内容について判断できる方を対象としています。

2 どのような支援内容？

○福祉サービス利用の手続き

様々な福祉サービスの利用に関する相談・申込・解約の手続きなど。

○日常生活のお金の出し入れ

年金等の受領に必要な手続き、預貯金の出し入れ、日用品の購入代や公共料金、税金等の支払いなど。

○印鑑や証書等を安全な場所で保管

預貯金通帳や印鑑、年金証書、保険証等。

ただし、宝石や貴金属、有価証券などお預かりできないものもあります。

3 どうすれば利用できる？

専門員が困りごとや生活状況についてお話をお伺いします。何度か面談を行ったうえで支援計画を作成し、契約となります。

契約後の支援については1回の支援につき1,200円の利用料がかかります。生活保護受給者は無料です。

福祉サービスの利用や金銭管理について困っていることがございましたら、まずはお気軽にご相談ください。

相談窓口 TEL: 65-0449
担当: 盛澤・三田美

訪問入浴介護

訪問入浴サービスとは、自宅の浴室や通所での入浴が困難な方の為に、ご自宅のお部屋で入浴できる介護サービスです。ボイラーや専用の浴槽を装備した入浴車両で看護師1名、介護職員2名で訪問し、浴槽を組み立てて自室で入浴の介助をします。寝たきりの方でも横になったまま安全に入浴する事が可能です。



訪問入浴の利点

- *約1坪のスペースがあれば普段寝ている場所のそばで入浴をして頂けるので、寝たきりの方や障害を持つ方でも安心してご利用頂けます。
- *湯船にゆったり浸かり入浴することにより気分がほぐれ、リラックスすることが出来ます。清潔を保つだけでなく、血行も良くなり機能回復の効果も期待できます。

サービス提供にあたって

- *ケアマネジャーの介護プランを元に介護計画を作成し、サービスを実施します。
- *ご利用を希望する場合、ご利用が可能な環境か確認させて頂きます。
- *ご不明な点はお気軽にお尋ねください。

リラックスできる環境でゆったりと入浴して頂けるようサービスを実施しています。



日本赤十字社会費納入のお礼

今年度納入して頂いた会費は右記の通りです。皆様にご協力頂いた会費は、記載の活動の他、災害時の医療支援や救援物資の配布、青少年赤十字の育成などに活用されています。今後とも赤十字活動へのご理解とご支援をお願い申し上げます。

戸別会費	1, 077, 500円
法人（企業）会費	112, 000円
会費総額	1, 189, 500円

ご協力頂いた企業様

(株) 峰山建設 (有) サンヨー社
(有) 中村建材 (有) 深水モータース
(有) 郡石油 (有) 園田モータース
(有) ゆたか商事
喜界第一ホテル ビジネスホテル喜界
あまみ農業協同組合喜界事業本部
ショッピングセンターふくり

順不同敬称略

医療事業 看護師等の教育 災害救護 国際活動



※人道支援のための様々な事業に活用しています。

義援金報告

令和6年能登半島地震災害義援金

令和6年6月3日喜界文化協会よりチャリティーショーでの寄付金153,612円をお預かりしました。同義援金は多くの団体、個人様よりご寄付を賜り、これまでの町内合計は1,529,483円となっています。※現在も受け付け中です。

2024年台湾東部沖地震災害救援金

令和6年4月10日より町内5か所に募金箱を設置いたしました。皆様から寄せられた救援金は75,902円です。6月26日に日本赤十字社へ全額送金いたしました。※6月末で受け付け終了しました。

皆様のご協力に感謝いたします

プルタブが車椅子に

プルタブ回収ボランティアは、集めたプルタブを回収業者に買い取ってもらい、そのお金を車椅子などの購入や、福祉活動費にあてることで地域福祉を推進する仕組みです。今回お寄せ頂いたプルタブを換金し、車椅子1台を購入いたしました。この車椅子は、高齢者や障害者等への無償貸出サービスに活用させていただきます。

地域福祉推進のため今後も活動を継続していきます。



Instagram 始めました

本会の活動等を紹介していきますのでぜひご覧ください。



KIKAIYOUSYAKYOU

児童・生徒のふれあいボランティア活動

6月13日に喜界小学校でボランティア活動認定証交付式が行われ、5年生の竹田朔さんに認定証が交付されました。

10ポイント達成!



＊ おめでとう ＊



町内の小・中学校の児童・生徒の皆さんを対象に、地域でできるボランティア活動に取り組むきっかけづくりとして、また、ボランティア活動を続けていただくことを目的として実施しています。地域での美化作業や行事等へ参加しますと、1日1ポイントとしてスタンプを押してもらえます。

ボランティア活動に励む子どもたちが大勢いますので、地域の皆様からも子どもたちへの声掛け、ご協力をよろしくお願いいたします。



食べきれない食品を寄付しよう! ✨

フードドライブ

食糧支援を必要とする方へ届けます 📬



提供していただきたい食品

- 賞味期限が2ヶ月以上あるもの
- 未使用・未開封のもの
- 常温保存が可能なもの

お米・乾麺・缶詰・レトルト・インスタント食品等

お引き受けできない食品

- 賞味期限が2か月を切っているもの
- 開封されているもの
- 生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- 冷蔵・冷凍食品
- アルコール飲料

喜界町社会福祉協議会



フードドライブとは?

ご家庭で眠っている食品をご提供いただき、「食」の支援を必要としている方へ無償で提供する活動です。

食品は随時、社会福祉協議会の窓口で受付しております。

お気軽にご連絡ください。

月曜日～金曜日 8:30～17:30

喜界町社会福祉協議会



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。